

なぎさプラスゾリストン

NAGISA BRASS Solisten

金管五重奏と
打楽器による
アンサンブル



2021.10.23 (土)

OPEN 13:30 / START 14:00

ユーブラザうたづ

ハーモニーホール

香川県綾歌郡宇多津町浜六番丁 88 番地

全席指定 一般 ¥1,000

高校生以下 ¥500

※未就学のお子様の入場はご遠慮ください。

※前売券が完売の場合、当日券の販売はありません。

※本コンサートは(公財)三井住友海上文化財団の助成により特別料金に設定しています。

主 催: 宇多津町、宇多津町教育委員会、(一財)宇多津町振興財団、香川県、

(公財)三井住友海上文化財団

問合せ先: ユーブラザうたづ (0877-49-8020)

三井住友海上文化財団 ときめくひととき 第891回

このコンサートは(公財)三井住友海上文化財団の助成により開催しています。

PROGRAM

THIS IS
MECENAT
2021

G.F. ヘンデル：
組曲「王宮の花火の音楽」から歓喜、メヌエットⅠ、
メヌエットⅡ
L. アンダーソン：シンコペーテッド・クロック
C.C. サン=サーンス：組曲「動物の謝肉祭」から象
(チューバ・ソロ)
O. ハインル：ポルカ「愛しのトロンボーン」
(トロンボーン・ソロ)
和田薫 編曲：シネマ・ミュージック・メドレー
高橋敦 編曲：ディズニー・ソングス ほか
※曲目は変更になる場合があります。予めご了承ください。

なぎさプラスゾリストン NAGISA BRASS SOLISTEN

トランペット 神代 修 Osamu Kumashiro, Trumpet

1987 年第4回日本管打楽器コンクール第1位。東京文化会館推薦オーディション合格。1988 年第57回日本音楽コンクール第2位(1位なし)。併せて松下賞受賞。1990年東京フィルハーモニー交響楽団入団(96年まで副首席奏者)、東京藝術大学卒業。読売新聞社、ヤマハの両新人演奏会に出演。1992年プラハの春国際コンクール特別賞受賞。1995年ウィーン国立音楽大学に留学(～97年)。帰国後ソロ活動以外にも様々なジャンルでの活動を始め、ソロCD「ジェントル・ストリーム」をはじめ10タイトルをリリースし好評を博す。2004年文化庁特別派遣芸術家在外研修員として同年12月より再渡欧、E.H. タール、G. カッソーネの各氏に師事。現在、大阪教育大学教授、洗足学園音楽大学客員教授、大阪音楽大学大学院非常勤講師、関西トランペット協会常任理事。これまでに、津堅直弘、杉木峯夫、故中山富士雄、A・ホラーの各氏に師事。



トランペット 高橋 敦 Osamu Takahashi, Trumpet

富山県生まれ。洗足学園魚津短期大学、洗足学園大学を卒業。トランペットを津堅直弘、関山幸弘、佛坂咲千生の各氏に師事。第65回日本音楽コンクール・トランペット部門第1位。第13回日本管打楽器コンクール・トランペット部門第1位。新星日本交響楽団(現、東京フィルハーモニー交響楽団)を経て1999年、東京都交響楽団首席奏者に就任。宮崎国際音楽祭、霧島国際音楽祭、セイジ・オザワ 松本フェスティバル(サイトウ・キネン・フェスティバル松本)、防府音楽祭などへ定期的に参加。2016年に開催されたGolden Brass Japan Festival at Port of Moji 音楽監督。世界で最も権威と伝統があるミュンヘンARD国際音楽コンクールの審査員も務める。東京メトロポリタン・プラス・クインテット、なぎさプラスゾリストン、The Schilke Five、Trumpet Ensemble "THE MOST"、トウキョウ・ミタカ・フィルハーモニア、晴れた海のオーケストラなどのメンバー。洗足学園音楽大学客員教授、東京音楽大学講師。

ホルン 吉永 雅人 Masato Yoshinaga, Horn

第2回日本管打楽器コンクールホルン部門第1位入賞。東京音楽大学卒業。ミュンヘン市立R.シュトラウス音楽院に留学。現在、ソリスト、室内楽奏者として活躍するほか、日本音楽コンクール、日本管打楽器コンクール等、国内主要コンクールの審査員を務める。新日本フィルハーモニー交響楽団ホルン奏者。東京音楽大学、桐朋学園大学及び桐朋学園芸術短期大学講師。



トロンボーン 池上 亘 Ko Ikegami, Trombone

東京芸術大学卒業。第8回日本管打楽器コンクール第3位入賞。第3回出光音楽賞奨励賞受賞。大学在学中の1989年、東京シティフィルハーモニック管弦楽団に入団。1995年、東京交響楽団に首席奏者として移籍。2001年、NHK交響楽団に移籍、現在に至る。これまでに、永濱幸雄、白石直之、両氏に師事。アンサンブルコンテンポラリーαのメンバーとして、また独奏者として、現代の作曲家の作品の再演、新曲の初演を多数行う。洗足学園音楽大学客員教授。昭和音楽大学非常勤講師。

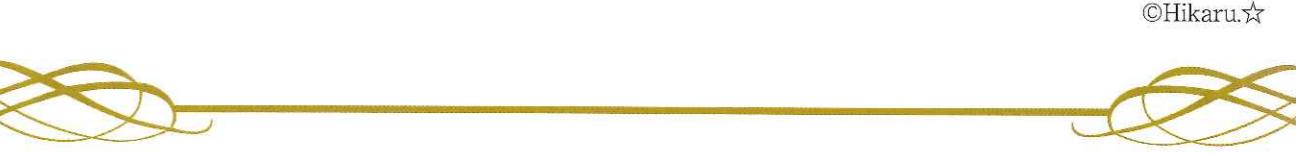
チューバ 池田 幸広 Yukihiro Ikeda, Tuba

国立音楽大学卒業。同大学を「谷田部賞」を受賞し、首席で卒業。読売新人演奏会、ヤマハ新人演奏会などに出演。第12回日本管打楽器コンクールにて第三位、及び第15回日本管打楽器コンクールにて第一位受賞。マルクノイキルヒエン国際コンクールチューバ部門にて第四位及びディプロマ賞受賞。これまでに稲川栄一、江川秀樹の両氏に師事。現在 NHK交響楽団チューバ奏者。また、東京藝術大学、国立音楽大学、沖縄県立芸術大学の非常勤講師。



パーカッション 竹島 悟史 Satoshi Takeshima, Percussion

東京藝術大学卒業。第13回日本管打楽器コンクール打楽器部門第2位。東京オペラシティリサイタルシリーズ「B→C」第136回公演ソリスト。N響第1756回定期演奏会に於いて、タン・ドゥン作曲「The Tears of Nature ~マリンバとオーケストラのための」の日本初演ソリストを務める。クラシック界の打楽器奏者として常に第一線で活躍し続けながら、作編曲家、ピアニストとしての顔も持ち合わせ、体温の宿る音楽観で絶大なる信頼を受ける気鋭の“音楽家”である。現在、NHK交響楽団打楽器奏者。サイトウ・キネン・オーケストラ、水戸室内管弦楽団などに参加。洗足学園音楽大学非常勤講師。



©Hikaru.☆